

2017 年度 小委員会活動成果報告

(2018 年 2 月 12 日作成)

小委員会名	小規模な社会福祉施設の避難安全性能向上小委員会	主 査 名：村井 裕樹 就任年月：2016 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	防火本委員会	委員長名：萩原 一郎 主 査 名：
設 置 期 間	2016 年 4 月 ～ 2018 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	設置目的：小規模な施設の火災安全性を確保する方策を調査し対応策を検討する。施設職員が施設の弱点を自己診断しつつ、総合的な避難安全性を高める方法を探るとともに、この種の建築計画での防火・避難計画のあり方を提示する。 ・2016 年度：建物、利用者、空間構成の特性を整理し、避難安全上の課題を抽出する。施設データの収集、蓄積、分析を行う。 ・2017 年度：ガイドライン（マニュアル）の素案を作成する。自己診断マニュアル等の作成を行う。シンポジウム（研修会）を開催する。	
委員構成 (委員名（所属）)	委員公募の有無：無	
	主査：村井 裕樹（日本福祉大学） 幹事：山村 太一（モリタ宮田工業） 委員：佐藤 博臣，小林 恭一（東京理科大学），栗岡 均（日本消防検定協会）， 大西 一嘉（神戸大学），富松 太基（NPO 日本防火技術者協会）， 野竹 宏彰（清水建設），岡田 尚子（神戸大学）， 南 早矢香（パナホーム），夏目 勝也（夏目設計事務所）， 若竹 雅宏（鈴木エドワード建築設計事務所）	
設置 WG (WG 名：目的)	無	
2017 年度予算	円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：無

項 目	自己評価
委員会開催数	7 回（年度内計画を含む）
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	無
講習会	無
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	1. シンポジウム「小規模な高齢者福祉施設の計画を防火・避難の視点で考える」 (資料名) 同 上 参加者数 35 名
大会研究集会	無
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	無
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	1. ガイドライン（マニュアル）の素案作成とシンポジウムの開催（2018 年 3 月 5 日予定）について達成できた。ガイドライン素案は防火・避難計画の基本、一時避難場所や排煙など戦略の考え方、各室の設計の考え方まで系統立てて網羅した資料となっている。 2. 自己診断マニュアルは、2017 年度は資料収集を行った。引き続き作成を継続する。
委員会活動の問題点 ・課題	1. 遠方からの委員が多いため、委員の時間と交通費の負担。